※川内港は、正式名称として使用する場合を除き、通称として「薩摩川内港」を使用しています。

薩摩川内市貿易振興協会





NO.37

発行/2023年6月(令和5年)

薩摩川内市天辰町2211-1 薩摩川内市国際交流センター内 TEL&FAX 0996-25-3300

令和5年度定期総会(報告)



会長あいさつ 橋口 知章

本日は、貿易振興協会の総会を開催 いたしましたところ、皆様方には大変ご 多用の中ご出席を賜わり誠にありがとう ございます。また、平素より当協会の運

営並びに活動に多大なご理解とご協力をいただいており、 深く感謝申し上げます。

まず、川内港の動きでありますが、令和 4 年の外貨コンテナ取扱量は、紙製品、丸太の輸出や牧草類、パネル関係の輸入が好調であったことから、前年比17.8%増の2万3952TEUと過去最高となり、5年連続で2万TEUを超える大変うれしい結果となりました。

また、日本特殊陶業株式会社によりますスパークプラグや京セラ株式会社のセラミック製品、小正嘉之助蒸溜所株式会社によりますウィスキーの川内港からの輸出は、カーボンニュートラルや産直港湾を見据えた先駆的な取

組であり、物流の2024年問題と相まって、これからの地方 港湾を巡る情勢のターニングポイントになると考えており ます。

また、川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業につきましては、昨年4月に着工式が執り行われ、6月には鹿児島港湾・空港整備事務所川内出張所が開所されました。現在、浚渫工事や岸壁整備のケーソン製作に入っており、今年度は本格的な工事が見込まれています。

本日は、総会終了後、国土交通省九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所並びに鹿児島県港湾空港課から皆様にとりまして関心の高い唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の進捗状況等について、概要説明がございますので、よろしくお願いいたします。

本日は、これより令和4年度事業報告及び収支決算、令和5年度事業計画(案)、予算(案)等についてご審議いただきます。新型コロナウイルス感染症につきましては、今月8日から5類に移行しておりますが、感染対策を取りながら、できるだけ審議時間を短くしたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

日特、川内港から輸出へ

兄日本特殊陶業株薩摩川内港輸出開 NGK NTK 小本特殊

スパークプラグの世界的シェアを誇る日本特殊陶業株式会社 (本社名古屋市) は、さつま工場(さつま町)の一部製品の輸出 を川内港(薩摩川内市)に切り替えました。

同港は、さつま工場から約35キロほど。20フィートコンテナで年間150個分の中東・オーストラリア向け製品を同港から輸出することで、運送費や時間を削減、二酸化炭素の排出量を42トン減らすことができ、カーボンニュートラルにも貢献しています。また、今年度からメキシコにも輸出する予定です。

2022 年 9 月 21 日の記念式典には、同社をはじめ、薩摩川内市やさつま町、県の関係者ら約 40 人が出席しました。

ウイスキー輸出本格化 小正嘉之助蒸留所 川内港から欧州へ



日置市の小正嘉之助蒸留所株式会社が、欧州向けウイスキー の輸出を本格的に開始しました。

2023年3月1日に同社で記念式典が開催され、第1便は川内港 (薩摩川内市) から3月8日に出発しました。

同社は2021年8月に小正醸造(日置市)のウイスキー事業を分社化して発足。これまで欧州へは神戸港(神戸市)から数量限定で輸出していましたが、事業参入から5年以上が経過し、定番商品を安定供給できる体制が整ったため、川内港へ切り替えることになりました。

同社によると、初便は20フィートコンテナ1本に「シングルモルト嘉之助」(700ミリリットル瓶)を3千本積み込みました。

報告第1号 役員の変更

役員名	会社名	役職名等	氏名	前任者
副会長	九州電力(株)	執行役員 川内原子力総合事務所長	川江 隆文	米丸 賢一
理 事	川内市漁業協同組合	代表理事組合長	下園 利雄	下園 広志
"	中越物産㈱	代表取締役	下須 嘉行	川向 博
"	川内商工会議所	専務理事	佐多 孝一	上村 健一
監事	㈱鹿児島銀行	川内支店長	坂之上 久之	菊永 栄一郎
"	(株)南日本銀行	川内支店長	山下 幸男	入田 啓之

- ・九州電力株式会社役員改選による。 (令和4年6月28日付)
- ・川内市漁業協同組合役員改選による。(令和4年6月21日付)
- ・中越物産株式会社役員改選による。(令和4年6月23日付)
- (令和5年4月1日付) ・川内商工会議所役員改選による。
- ・㈱鹿児島銀行定期人事異動による。 (令和5年4月1日付)
- ・(株)南日本銀行定期人事異動による。 (令和5年4月1日付)

※薩摩川内市貿易振興協会規約(抜粋)

(役員の任期)

- 第11条 役員(専務理事を除く。以下この条において同じ。)の任期は、3年 とする。但し、補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 役員の任期が満了した場合において、新役員が選任されるまでの間、従 前の役員が、その職務を行う。
- 3 役員で官公庁、企業等から選任している場合の交替は後任者を引き続 き選任する。但し、任期は前任期間とする。

薩摩川内市貿易振興協会 役員名簿

報告第1号

令和5年4月1日現在

	役員名	会 社 名	役職名	氏	名	前任者
1	会 長	川内商工会議所	会 頭	橋口	知 章	
2	副会長	川内商工会議所	副会頭	藤井	廣明	
3	n	中越パルプ工業㈱	執行役員 川内工場長	冨 田	実	
4	n	九州電力(株)	執行役員 川内原子力総合事務所長	川江	隆 文	米 丸 賢 一
5	専務理事	薩摩川内市貿易振興協会	専務理事	末永	隆光	
6	理 事	薩摩川内市商工会	会 長	今 藤	尚一	
7	"	北さつま農業協同組合	川内総合支所長	上野	真 一	
8	"	川内市漁業協同組合	代表理事組合長	下 園	利雄	下園広志
9	n	京セラ(株)	鹿児島川内工場長	重田	幸 男	
10	n	鹿児島県建設業協会	川内支部長	廣瀬	+ ±	
11	n	㈱植村組	代表取締役	植村	_	
12	n	小城製粉(株)	取締役会長	小 城	年 久	
13	n	鹿児島県石油販売業(協)	川薩支部長	坊 野	好 伸	
14	n	NX日本通運(株) 川内ロジスティックセンター川内支店	川内支店長	冨 安	紀行	
15	n	西日本興産㈱	代表取締役社長	山元	学	
16	n	中越物産㈱	代表取締役	下 須	嘉 行	川 向 博
17	n	㈱外薗運輸機工	代表取締役	外薗	直樹	
18	n	川内商工会議所	専務理事	佐 多	孝一	上村健一
19	n	薩摩川内市	経済シティー セールス部長	有馬	真二郎	
20	監事	㈱鹿児島銀行	川内支店長	坂之上	. 久之	菊 永 栄一郎
21	監事	㈱南日本銀行	川内支店長	山下	幸男	入田啓之

【任期3年:令和3年4月1日~令和6年3月31日】

議案第1号 令和4年度事業報告

1 会計監査・理事会・総会

(1)会計監査: R 4.4.25 令和3年度決算について (2) 理 事 会: R 4.5.20 総会提出議案について

総 会: R 4.5.20 令和3年度事業報告及び収支決算について

令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)

について

2 川内港振興に関する主な活動

年月日	内 容		
R4.4.23	川内港国際物流ターミナル着工式(SSプラザせんだい)		
R4.4.25	川内港整備促進期成会(薩摩川内市役所)		
R4.4.27	八代港(熊本県)視察		
R4.5.21	南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会(SSプ		
	ラザせんだい)		
R4.5.26 · 27	細島港(宮崎県)・志布志港視察		
R4.6.3	九州地方整備局鹿児島港湾•空港整備事務所川内出張		
	所開所式		
R4.6.14~16	三重県・愛知県・大阪市ポートセールス		
R4.7.7 • 8	伊万里港(佐賀県)視察		
R4.7.29	国土交通省へ要望活動		
R4.8.2	九州地方整備局へ要望活動		
R4.9.8 • 9	大分港視察		
R4.8.10	県知事要望 (鹿児島県庁)		
R4.9.21	日本特殊陶業㈱薩摩川内港輸出開始記念セレモニー		
	(薩摩川内市役所)		
R4.10	韓国定期コンテナ航路高麗海運の週2便化		
R4.10.20	川内港地域活性化協議会(薩摩川内市役所)		
R4.10.20	県知事要望 (鹿児島県庁)		
R4.11.9 · 10	神戸市・大阪市ポートセールス		
R4.11.18	川内港カーボンニュートラルポート協議会(薩摩川内市		
	役所)		
R5.1.31	川内港産直港湾勉強会		
R 5.2.7	川内港動物検疫連絡協議会研修会		
R 5.2.17	薩摩川内港ポートセミナー(SSプラザせんだい)		
R 5.3.1	小正嘉之助蒸留所㈱川内港輸出開始記念セレモニー		
	(小正嘉之助蒸留所㈱)		
R5.3.14 · 15	愛媛オーシャンライン航路誘致及び松山港視察		

3 川内港の整備促進

国及び鹿児島県に対し、川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業 の整備促進に係る要望活動に参加

・国土交通省(九州地方整備局を含む) 2回

鹿児島県

4 川内港の利用促進

(1) 外貿コンテナ取扱量

令和4年の外貿コンテナ取扱量は、過去最高の23,952TEUとなり、 5年連続で2万TEUを超える実績となりました。

2回

単位:(TEU、%)

区分	令和3年	令和4年	対前年比
輸入	10,235	12,099	118.2
輸出	10,099	11,853	117.4
合 計	20,334	23,952	117.8

(2) 川内港を利用した貿易活動に対する補助金交付

ア 貿易 (コンテナ) 補助金

イ 木材・製材輸出促進補助金

区分	事業者数	数量	補助金額	
輸出	40社	490本	10,900千円	
輸入	106社	850本	18,880千円	
合計	146社	1,340本	29,780千円	
※バラ貨物、リーファーコンテナ補助金は除く				

	1 10 20	3 1037-17-01-0	= 1110->4
区分	事業者数	数量	補助金額
木材	15社	39,657m [*]	13,670千円
燻蒸	8社	36,589m²	4,500千円
製材	1社	19m³	80千円
合計	24社	76,265m³	18,250千円

ウ 薩摩國地域内産品輸出促進補助金 エ 台風対策等支援補助金

区分	事業者数	数量	補助金額
輸出	1社	1本	20千円
合計	1社	l本	20千円

オ リーファーコンテナ利用促進補助金

		. , , ,	,
区分	事業者数	数量	補助金額
輸出入	2社	60本	963千円
合計	2社	60本	963千円

キ 小口混載サービス利用促進補助金

	4		
区分	事業者数	数量	補助金額
輸出	2社	3本	30千円
輸入	1社	l本	10千円
合計	3社	4本	40千円

区分	事業者数	数量	補助金額
台風9号	2社	1,525本	5,675千円
合計	2社	1,525本	5,675千円

カ クレーン使用料支援補助金

区分	事業者数	時間	補助金額
輸出入	2社	30,990分	2,962千円
合計	2社	30,990分	2,962千円

ク 農産品輸出促進トライアル補助金

/ 成生間間田(CZET / 1 / / 1				
区分	事業者数	数量	補助金額	
輸出	3社	6本	550千円	
合計	3社	6本	550千円	

(3) 新規コンテナ航路の誘致

- ・中国及び台湾に係る新規定期コンテナ航路の誘致に官民一体で取
- ・令和4年10月より、韓国コンテナ航路高麗海運が週1便から週2便 に増便され、3航路週5便体制となる。
- (4) 行政、荷役業者等と一体となったポートセールス 県内・県外ポートセールス訪問件数 延246件
- (5) 川内港利用促進の取組
- ア 日本特殊陶業(株)への輸出支援

輸出の一部製品をカーボンニュートラルの貢献等を目的とし て、川内港へシフトした日本特殊陶業(株)に対し、記念式典 を開催する等の輸出支援を実施

イ 小正嘉之助蒸留所(株)の輸出支援

ウイスキーの輸出を川内港で行う小正嘉之助蒸留所(株)に 対し、薩摩國広域輸出促進協議会(薩摩川内市、阿久根市、日 置市で構成)と連携し、記念式典を開催する等の輸出支援を実施

ウ 農水産品・食品の輸出促進

新たに農産品の輸出に取り組む事業者を支援するために「農 産品輸出促進トライアル補助金」を新たに導入、また、農産品 の川内港の輸出促進を目的とした「川内港産直港湾勉強会」 を薩摩川内市産業戦略課と連携し実施

5 貿易に関する講演会及び研修会等の開催

- (1) 川内港ポートセミナー
- ・令和5年2月に川内駅コンベンションセンター「SSプラザせんだい」で、 3年ぶりに開催
- ・川内港のPR、事例発表、講演会及び情報交換会を実施
- (2) 川内港動物検疫連絡協議会研修会の開催
- ア 畜産物 (肉類等) の輸出検疫手続きについて
- (3) 川内港利用促進協議会定例会(営業会議)の開催(毎月実施。12回)
- ア 貨物の動きと今後の展望について
- イ ポートセールス状況について
- ウ 川内港の課題とその対策について
- (4) 貿易に関する相談業務
- ・貿易関係者等に対する輸出入実務に関する相談 延べ58件

6 貿易に関する情報発信

- (1) 協会会報 (No36) 令和4年6月発行
- (2) 川内港ニュース (第6号) 令和4年4月発行
- (3) 協会ホームページの運用 川内港や貿易補助金の紹介

7 会員加入促進

(1) 令和5年3月31日 現在 会員数 100社

議案第2号 令和4年度収支決算

令和4年度薩摩川内市貿易振興協会収支決算書

(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

収入の部

(単位:円)

- 4	X	い司						(単位・円)
	科	目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算現額 (C)	予算現額 (D)	比較 増減	説 明
	会	費	1,485,000	0	1,485,000	1,435,000	-50,000	会費
Ī		内市 助金	72,908,000	0	72,908,000	72,908,000	0	
	促進	港利用 事業費 助金	58,945,000		58,945,000	58,945,000	0	
		港 P R事 計補助金	3,110,000		3,110,000	3,110,000	0	
		局活動 補助金	10,853,000		10,853,000	10,853,000	0	
	台 +	日 金	500,000		500,000	500,000	0	鹿児島県
	貝 1	正 巫	200,000		200,000	200,000	0	川内商工会議所
	委言	託 料	500,000		500,000	500,000	0	川内港検疫衛生管理推進協議 会事務委託金
	繰走	越 金	1,511,535		1,511,535	1,511,535	0	前年度繰越金
	諸」	仅 入	465		465	219	-246	預金利息他
	合	計	77,105,000	0	77,105,000	77,054,754	-50,246	

支出の部

(単位:円)

	CHI -> HI-							(
	科 目	予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C)	決算額 (D)	返納額 (C)-(D)	不用額 (C)-(D)-(E)	説明
川利	内 港 用促進事業費	58,945,000	100,000	59,045,000	59,029,881	15,119	0	
1	貿易補助金	35,537,000	-4,963,000	30,574,000	30,570,000	4,000	0	コンテナ補助金
1	木 材 輸 出促進補助金	12,000,000	6,180,000	18,180,000	18,170,000	10,000	0	
	製材輸出促進補助金	1,000,000	-920,000	80,000	80,000	0	0	
Hi	薩 摩 國 地 域 内 産 品 輸 出 促 進 補 助 金	1,000,000	-980,000	20,000	20,000	0	0	
	台風対策等支援補助金	1,500,000	4,175,000	5,675,000	5,675,000	0	0	
	リーファーコンテナ利用 促進支援補助金	1,750,000	-787,000	963,000	962,675	325	0	冷蔵·冷凍用電源 施設使用料補助
	クレーン使用料 支 援 補 助 金	3,008,000	-45,000	2,963,000	2,962,436	564	0	ハーバークレーン 使用料補助
	小口混載サービス 利用促進補助金	500,000	-460,000	40,000	40,000	0	0	
	タ グ ボ ー ト 回 航 補 助 金	1,650,000	-1,650,000	0	0	0	0	
	豊産品輸出促進 ト ラ イ ア ル 支 援 補 助 金	1,000,000	-450,000	550,000	549,770	230	0	
ЛІ Р	内 R 事 業 費	3,710,000	-100,000	3,610,000	2,802,124	421,243	386,633	ポートセミナー、 薩摩川内港セレモニー他
事	務局活動費	14,397,000	0	14,397,000	13,200,611	0	1,196,389	
	給 料	9,300,000		9,300,000	9,006,320		293,680	職員3名
	福利厚生費	2,000,000		2,000,000	1,684,397		315,603	職員3名
	報償費	6,000		6,000	6,000	0	0	監査謝金
	旅費	569,000		569,000	529,810		39,190	ポートセールス
	需 用 費	650,000	-74,000	576,000	397,530		178,470	会報、光熱水費他
	役 務 費	1,250,000		1,250,000	907,352		342,648	通信費運搬費、 振込手数料他
	使用料及び 賃 借 料	525,000		525,000	502,292		22,708	公用車リース料、 パソコンリース代他
	備品購入費	0	74,000	74,000	73,910		90	シュレッター、 複合機購入
	負 担 金	97,000		97,000	93,000		4,000	日本関税協会他
-	予 備 費	53,000		53,000	0	0	53,000	
1	合 計	77,105,000	0	77,105,000	75,032,616	436,362	1,636,022	

収入額	支 出 額	返 納 額	繰 越 金
77,054,754 75,032,616		436,362	1,585,776

議案第3号 令和5年度事業計画

1 会計監査・理事会・総会

会計監査: R5.5.2 令和4年度決算について 理 事 会: R5.5.23 総会提出議案について

総 会: R5.5.23 令和4年度事業報告及び収支決算について

令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

2 川内港の整備促進

(1) 国及び県に対し、川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業 の整備促進に係る要望活動に参加

(2) 唐浜地区国際物流ターミナルの施設・機能に関する意見交換会の開催

3 川内港の利用促進

川内港を利用した貿易活動に対する補助金の拡充及び交付

・貿易(コンテナ)補助金

新規・継続、リーファーコンテナ加算、農産品加算(新規)、薩摩 國地域内農産品輸出補助金を統合

- · 木材輸出促進補助金
- · 製材輸出促進補助金
- ・小口混載サービス補助金
- ・リーファーコンセント利用促進補助金
- ・農産品輸出促進トライアル補助金
- · 台風対策支援補助金
- ・クレーン使用料支援補助金
- (1) 新規コンテナ航路の誘致

中国・台湾新規定期コンテナ航路を官民一体で誘致

- (2) 行政、荷役業者と一体となったポートセールスの実施
- (3) 川内港利用促進の取組
- ・カーボンニュートラル及び農産品輸出を念頭に入れた川内港利用の拡大

4 貿易に関する講演会及び研修会等の開催

- (1) 川内港ポートセミナーの開催
- (2) 川内港利用促進協議会定例会(営業会議)の開催
- (3) 川内港動物・植物検疫連絡協議会研修会の開催
- (4) 川内港産直港湾勉強会の開催

5 貿易に関する情報発信

- (1) 協会会報 (No37) の発行
- (2) 川内港ニュース (第7号) の発行
- (3) 協会ホームページの運用

6 会員加入促進

議案第4号 令和5年度 収支予算

(令和5年4月1日~令和6年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	比較増減	説明
会 費	1,485,000	1,485,000	0	会費
薩摩川内市補 助 金	72,908,000	72,908,000	0	
川内港利用促進事業費補助金	58,945,000	58,945,000	0	
川 内 港 P R 事業費補助金	3,110,000	3,110,000	0	
事務局活動費 補 助 金	10,853,000	10,853,000	0	
負 担 金	500,000	500,000	0	鹿児島県
貝 担 並	200,000	200,000	0	川内商工会議所
委 託 料	500,000	500,000	0	川内港検疫衛生管理推進協議会事務委託金
繰 越 金	1,585,776	1,511,535	74,241	前年度繰越金
諸 収 入	224	465	-241	預金利息他
合 計	77,179,000	77,105,000	74,000	

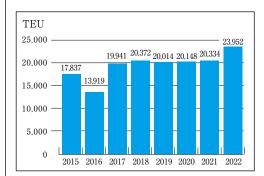
支出の部

(単位:円)

事業補助金 1,500,000 1,730,000 -250,000 補助			科目	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	比較増減	説明
 木材輸出促進期				58,945,000	58,945,000	0	
補 助 金	貿易補助金	貿	易補助金	34,545,000	35,537,000	-992,000	コンテナ補助金
補 助 金 500,000				14,000,000	12,000,000	2,000,000	
輸出促進補助金				500,000	1,000,000	-500,000	
支援補助金 2,500,000 1,500,000 1,000,000 リーファーコンテナ利用促進支援事業補助金 1,500,000 1,750,000 -250,000 冷蔵・冷凍用電源施設使用料補助を補助 クレーン使用料支援補助金 3,000,000 3,008,000 -8,000 ハーバークレーン使用料補助 小口混載サービス利用促進補助金 500,000 500,000 0 タグボート回航補助金 1,400,000 1,650,000 -250,000 農産品輸出促進トライアル支援補助金 1,000,000 1,000,000 0 川内港PR事業費 3,710,000 3,710,000 0 ボートセミナー、利活用推進他				0	1,000,000	-1,000,000	
利用促進支援事業補助金 1,500,000 1,750,000 -250,000 ^{台蔵・} ^{・ 合凍用電源施設使用料}				2,500,000	1,500,000	1,000,000	
支援補助金 3,000,000 3,008,000 -8,000 ハースークレーン使用料補助 小口混載サービス利用促進補助金 500,000 500,000 0 タグボート回航補助金 1,400,000 1,650,000 -250,000 農産品輸出促進トライアル支援補助金 1,000,000 1,000,000 0 川内港PR事業費 3,710,000 3,710,000 0 ポートセミナー、利活用推進他	利用促進支援	利	用促進支援	1,500,000	1,750,000	-250,000	冷蔵・冷凍用電源施設使用料 補助
利用促進補助金 500,000 500,000 0 9 グ ボ ー ト 1,400,000 1,650,000 -250,000 虚産品輸出促進トライアル支援補助金 1,000,000 1,000,000 0 ボートセミナー、利活用推進他				3,000,000	3,008,000	-8,000	ハーバークレーン使用料補助
回航補助金 1,400,000 1,050,000 -250,000				500,000	500,000	0	
トライアル支援補助金 1,000,000 1,000,000 0 ボートセミナー、 利活用推進他 1,000,000 1,000,000 0 ボートセミナー、 利活用推進他				1,400,000	1,650,000	-250,000	
				1,000,000	1,000,000	0	
事務局活動費 14,497,000 14,397,000 100,000	Ⅱ内港 P R 事業費	川内	内港 P R 事業費	3,710,000	3,710,000	0	
	事務局活動費	事 彩	務局活動費	14,497,000	14,397,000	100,000	
給 料 9,300,000 9,300,000 0 職員3名分	給 料	給	計 料	9,300,000	9,300,000	0	職員3名分
福利厚生費 2,000,000 2,000,000 0 職員3名分	福利厚生費	福	副利厚生費	2,000,000	2,000,000	0	職員3名分
報 償 費 6,000 6,000 0 監査謝金	報 償 費	報	夏 償 費	6,000	6,000	0	監査謝金
旅 費 669,000 569,000 100,000 ポートセールス	旅 費	旅	变 費	669,000	569,000	100,000	ポートセールス
需 用 費 650,000 650,000 0 会報、光熱水費他	需 用 費	需	善用 費	650,000	650,000	0	会報、光熱水費他
役 務 費 1,250,000 1,250,000 0 通信費運搬費、振込手数料他	役 務 費	役	改 務 費	1,250,000	1,250,000	0	通信費運搬費、振込手数料他
使用料及び賃借料 525,000 525,000 0 公用車リース料、 パソコンリース代他	使用料及び賃借料	使月	 用料及び賃借料	525,000	525,000	0	
負 担 金 97,000 97,000 0 日本関税協会他	負 担 金	負	担 金	97,000	97,000	0	日本関税協会他
予 備 費 27,000 53,000 -26,000	予 備 費	予	備 費	27,000	53,000	-26,000	
合 計 77,179,000 77,105,000 74,000	合 計	合	計	77,179,000	77,105,000	74,000	

外貨コンテナ取扱量について

薩摩川内港の令和4年の外貨コンテナ取扱量は過去最高の23,952TEU(前年比117.8%)となり<u>5年連続で2万TEUを超える実績</u>と なりました。引き続き薩摩川内港利用を促進することで、安定したサービス提供を図ります。



	輸 出		輸	入
	取扱量(TEU)	取扱量	(TEU)
2015年	8,862	2		8,975
2016年	6,910)		7,009
2017年	9,79	5	l	0,146
2018年	10,012	2	1	0,360
2019年	10,06	5		9,949
2020年	10,193	3		9,955
2021年	10,099	9	1	0,235
2022年	11,853	3	1	2,099

年度別木材実績 (m)				
	バラ貨物数量	コンテナ貨物 数量	計	
2017年	8,125	3,824	11,949	
2018年	14,926	3,818	18,744	
2019年	18,179	2,027	20,206	
2020年	25,127	7,248	32,375	
2021年	49,218	5,833	55,051	
2022年	68,615	14,785	83,400	

輸出・入コンテナ数量上位10商品

	令和	113年	
順位	商品名	コンテナ数	TEU
1	パルプ(輸出)	1,953	3,906
2	ハウジングパーツ	1,010	1,996
3	紙(輸出)	893	1,758
4	魚粉	726	1,079
5	タピオカ澱粉	473	525
6	丸太(輸出)	235	470
7	カオリン	96	192
8	肥料	105	147
9	クロレート	144	144
10	プラスチックスクラップ	92	144
合計		5,727	10,361

	令和	114年	
順位	商品名	コンテナ数	TEU
1	パルプ(輸出)	2,783	4,392
2	紙(輸出)	1,289	2,502
3	ハウジングパーツ	748	1,476
4	丸太(輸出)	585	1,170
5	魚粉	655	999
6	飼料	299	560
7	肥料	191	325
8	タピオカ澱粉	257	279
9	バガス	137	272
10	製紙用澱粉	211	211
合計		7,155	12,186

輸出入コンテナ取扱実績(実入)

(TEU)

	輸出	輸 入	計
2017年	6,989	7,285	14,274
2018年	7,663 7,246		14,909
2019年	6,388	8,711	15,099
2020年	6,836	6,901	13,737
2021年	7,267	7,267 5,988	
2022年	9,254	5,757	15,011

コンテナ取扱実績

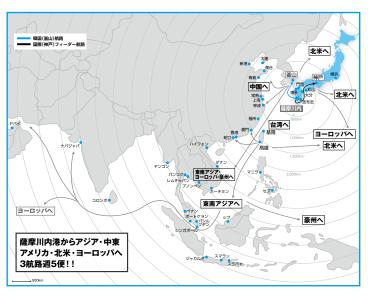
(TEU)

	実 入	実入+空
2017年	14,274	19,941
2018年	14,909	20,372
2019年	15,099	20,014
2020年	13,737	20,148
2021年	13,255	20,334
2022年	15,011	23,952

世界を結ぶネットワーク 薩摩川内港から世界各国へ充実の輸送サービス!

航 路	船社	寄航曜日	寄入。 第二章 1980年 - 第二章
韓国航路	興亜LINE(株)	水	釜山→志布志(月)→長崎(火)→熊本(火)→薩摩川内(水)→八代(木)→伊万里(金)→釜山
(週2便)	(HEUNG-A LINE)	金	釜山→伊万里(水)→三池(木)→薩摩川内(金)→釜山
韓国航路 高麗海運(株)		火	釜山→伊万里(土)→門司(日)→志布志(月)→薩摩川内(火)→釜山
(週2便)	(KMTC)	水	釜山→長崎(月)→熊本(火)→八代(火)→薩摩川内(水)→釜山
国際フィーダー 航路(週1便)	OOCL·井本海運	土	神戸→薩摩川内(土)→神戸 ※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便

(2023年4月現在)



【主な行き先】

《韓国・中国・台湾・東南アジア》

●ポートケラン ●釜山 ●寧波 ●基隆 ●常熟 ●厦門 ◉ハイフォン ●パシルクダン ●ホーチミン ◉蛇口 ◉ジャカルタ ●大連 ●新港 ●香港 **●マニラ** ●スラバヤ ◉バンコク ●ヤンゴン ●煙台 ●連雲港 ●青島 ●福州 ●レムチャバン ●コロンボ

◉シンガポール

(インド・・・・・・・・・・アフリカ)

●上海 ●高雄

- ◉ナバジャバ
- ●ピパバブ
- ●チェンナイ
- ◉カラチ
- ◉ジュベル・アリ
- ●モンサバ

《豪州・欧州・北米》

- ●サザンプトン **●シドニー**
- ●ロサンゼルス ◉メルボルン
- ●ブリスベン ほか
- ●ロッテルダム
- ●ハンブルク

薩摩川内港貿易補助金のご案内

貿易補助金

定期コンテナ船又はその他外国貿易船を利用し、外国と の商取引を行う事業者に対して交付します。

補助金額	新規利用 事業者	◇コンテナ貨物(1個当たり) ◇1年度当たりの上限額	4万円 80万円
	継続利用事業者	◇コンテナ貨物(1個当たり) ◇1年度当たりの上限額	2万円 40万円
	リーファー コンテナ 加算	コンテナ ◇上記にそれぞれ	
	農産品加算	◇上記にそれぞれ	1万円
	薩摩國農産品加算	◇上記にそれぞれ	2万円
	新規·継続 利用事業者	◇バラ貨物(1kg当たり) ◇1年度当たりの上限額	1円 40万円

- ※農産品:農畜水産品、加工食品、焼酎・水等の食品
- ※農産品加算;農産品を輸出する場合の加算
- ※薩摩國農産品加算:薩摩國(薩摩川内市、阿久根市、日置市)で生産、製 造された農産品を輸出する場合の加算

リーファーコンテナ利用促進支援補助金

- 以下の要件を満たす船舶代理店業者または海貨業者等
- ①国内に事業所を有している者
- ②鹿児島県が設置したコンテナ用冷蔵・冷凍用電源施設を 使用した者

補助金額

鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設 使用料の2分の1

※鹿児島県の港湾管理条例で1時間当たり350円となっているリーファーコンセント使用料を1/2助成することで1時間当たり175円とする。

小口混載サービス補助金

コンテナ利用運送事業者(第2種)による小口混載サービ スを利用する事業者(荷主)に対して交付します。

補助金額

1回あたり1万円(年度上限額10万円)

木材輸出促進補助金

薩摩川内港を利用して木材を輸出した事業者(個人経営者 を含む)に対して交付します。なお、貿易補助金との重複受 給はできません。

補助金額								
区分	常熟港外				常熟港			
	区分	単価	1年度当	たりの上限	区分	単価	1年度当	だりの上限
リシテ	新規	4万円	30本	120万円	新規	5万円	30本	150万円
コンテナ貨物	継続	3万円	30本	90万円	継続	4万円	30本	120万円
	燻蒸	15万円	30	45万円	燻蒸	15万円	30	45万円
バラ貨物	新規· 継続	45万円	2隻	90万円	新規· 継続	45万円	4隻	180万円
	燻蒸	15万円	20	30万円	燻蒸	15万円	40	60万円

※新規利用事業者:過去に木材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者:過去において木材輸出促進補助金の交付を受けている事業者

※常熟港外と常熟港の重複受給は可

製材輸出促進補助金

製材を輸出した事業者に対して交付します。

補助金額	新規利用 事業者	◇コンテナ貨物(1個当たり) ◇1回当たりの上限額	6万円 180万円			
	継続利用 事業者	◇コンテナ貨物(1個当たり)◇1年度当たりの上限額	4万円 120万円			
	新規·継続 利用 事業者	◇バラ貨物(1kg当たり) ◇1回当たりの上限額 ◇1年度当たりの上限額	2円 50万円 100万円			

農産品輸出促進トライアル補助金

薩摩川内港を利用した農産品の輸出で新規の輸出、または、 新たな国、または、新たな地域への輸出を行う荷主に対して 交付します。

補助対象経費 輸出に係る陸送・海上輸送・保管料・通関費 補助金額 対象経費の1/2(1事業者上限20万円)

※農産品:農畜水産品、加工食品、焼酎・水等の食品 ※本補助金は、他の補助金との併用はできません。

お問合せ 薩摩川内港の利用についてのお問合せは、以下にご連絡ください。

- 薩摩川内港の利用・貿易アドバイス等に関するご相談 コンテナサービス利用 薩摩川内市経済シティセールス部産業戦略課 グローバルグループ TEL 0996-23-5111 (内線5771) メールアドレス global@city.satsumasendai.lg.jp
- 貿易補助金等に関するご相談 薩摩川内市貿易振興協会 乕田(トラダ)・末永・南薗 TEL/FAX 0996-25-3300 メールアドレス boushin@kssb-satsumasendai.com
- (ブッキング、見積り依頼等) に関する問合せ

日本通運㈱川内支店川内海運事業所 TEL 0996-31-2521 TEL 0996-26-3335 中越物産㈱ 鹿児島海陸運送㈱谷山営業所 TEL 099-262-0005 TEL 099-203-0794 ㈱共進組 株上組鹿児島支店 TEL 099-269-4523

【編集・発行】薩摩川内市貿易振興協会 〒895-0011 鹿児島県薩摩川内市天辰町2211-1(薩摩川内市国際交流センター内)